










# 「補正前」

別記様式第2号（その2の1）

（用紙 日本産業規格A4縦型）

教 育 課 程 等 の 概 要														
（保健医療学研究科保健医療学専攻 博士後期課程）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	保健医療研究方法特論Ⅰ	1前	2			○			4					【オムニバス】
	保健医療研究方法特論Ⅱ	1前	2			○			4					【オムニバス】
	小計（2科目）	—	4	0	0	—			6	0	0	0	0	—
専門教育科目	保健医療科学基盤講義	1後		2		○			2	3				【共同】
	保健医療科学実践演習	1後		2			○		2	3				【共同】
	保健医療技術開発学基盤講義	1後		2		○			4		1			【共同】
	保健医療技術開発学実践演習	1後		2			○		4		1			【共同】
	保健医療技術開発学臨床演習	1後		2			○		4		1			【共同】
小計（5科目）	—	0	10	0	—			6	3	1	0	0	—	
特別研究科目	特別研究Ⅰ	1通	4				○		5	2				
	特別研究Ⅱ	2通	4				○		5	2				
	特別研究Ⅲ	3通	4				○		5	2				
	小計（3科目）	—	12	0	0	—			5	2	0	0	0	—
合計（10科目）		—	16	10	0	—			9	3	1	0	0	—
学位又は称号	博士（保健医療学）		学位又は学科の分野					保健衛生学関係（リハビリテーション関係）、保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）						
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
<b>【修了要件】</b> 本課程に3年以上を在籍し、共通教育科目に配当された2科目4単位（必修）、専門教育科目より2科目4単位以上（選択）、特別研究科目に配当された3科目12単位（必修）、合計20単位以上を修得すると共に、必要な研究指導を受けた上で博士論文の審査及び最終試験に合格すること。  <b>【履修方法】</b> 「共通教育科目」：必修科目となる2科目いずれも履修する。 「専門教育科目」：①保健医療科学基盤講義（2単位）及び保健医療科学実践演習（2単位）の計4単位を履修する。②保健医療技術開発学基盤講義（2単位）及び保健医療技術開発学実践演習（2単位）の計4単位を履修する。③保健医療技術開発学基盤講義（2単位）、保健医療技術開発学実践演習（2単位）及び保健医療技術開発学臨床演習（2単位）の計6単位を履修する。 「特別研究科目」：特別研究Ⅰ（1年次）、特別研究Ⅱ（2年次）及び特別研究Ⅲ（3年次）をすべて履修する。								1学年の学期区分			2期			
								1学期の授業期間			15週			
								1時限の授業時間			90分			

## 教育課程等の概要

(保健医療学研究科保健医療学専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	保健医療学概論	1前	2			○									兼1
	医療倫理学概論	1後	2			○									兼1
	疫学・保健統計学概論	1前	2			○			2						兼1
専門教育科目 基礎領域	機能形態学	1後		2		○			1						兼1 オムニバス
	生体情報学	1前		2		○			1						
	病態情報学	1後		2		○			1						
	内科系病態学Ⅰ	1前		2		○			1						
	内科系病態学Ⅱ	1後		2		○			2						
	外科系病態学	1前		2		○			1						
	高次神経病態学	1後		2		○			1						
	東洋医学	1前		2		○			1						
	補充・代替医療学	1後		2		○			1						
	教育学概論	2前		2		○									
	教育学特論	2前		2		○									
小計(14科目)	—	6	22	0	—	—	—	9	0	0	0	0	0	兼1 兼4	
専門教育科目 専門領域	臨床鍼灸学研究計画法	1後		2		○			1	1					兼1 オムニバス
	臨床鍼灸学研究方法論	1後		2		○			1	1					兼1 オムニバス
	臨床鍼灸学特論講義	2前		2		○			2	1					兼1 オムニバス
	臨床鍼灸学特論演習	2前		2			○								兼1 共同
	臨床鍼灸学実習	1後		2				○	3	1					兼1 共同
	臨床身体機能学研究計画法	1後		2		○			2						共同
	臨床身体機能学研究方法論	1後		2		○			2						共同
	臨床身体機能学特論講義	2前		2		○			2						共同
	臨床身体機能学特論演習	2前		2			○		2						共同
	臨床身体機能学実習	1後		2				○	2						共同
	医科学研究計画法	1後		2		○			4	1					オムニバス
	医科学研究方法論	1後		2		○			4	1					オムニバス
	医科学特論講義	2前		2		○			3	1					オムニバス
	医科学特論演習Ⅰ	2前		2			○		4	1					オムニバス
医科学特論演習Ⅱ	2前		2			○		4	1					オムニバス	
小計(15科目)	—	0	30	0	—	—	—	9	4	0	0	0	0	兼1	
特別研究科目	特別研究	1~2通	6				○		30	5					
	小計(1科目)	—	6	0	0	—	—	—	30	5	0	0	0		
合計(30科目)		—	6	52	0	—	—	—	30	5	0	0	0	0	兼5
学位又は称号		修士(保健医療学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
修了要件 2年以上在学し、32単位以上の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。  履修方法 共通教育科目に配当された3科目6単位を必修。 専門教育科目基礎領域から10単位以上を選択。 専門教育科目専門領域から10単位以上を選択。 特別研究科目6単位を必修。								1学年の学期区分		2学期					
								1学期の授業期間		15週					
								1時限の授業時間		90分					

# 教 育 課 程 等 の 概 要

(保健医療学部 鍼灸学科 (はり灸・スポーツトレーナー学科) )

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	東洋医療の基礎・導入教育	1前	1				○		2		3	1			共同
	科学的思考の基盤	1前		1		○									兼2
	科学の基礎	1前		1		○				1					
	統計学の基礎	1前		1		○									
	生命のしくみ	1後		2		○									兼1
	物質と自然のしくみ	1後		2		○									兼1
	生命の化学	1後		2		○									兼1
	情報科学	2後		2		○									兼1
	小計 (6科目)		0	10	0				2	1	3	1	0		兼4
	人間と生活	生命倫理	1後	2			○			1					
		日本国憲法 (法の基礎知識)	1後		2		○								兼1
		心理学	1前		2		○								兼1
		スポーツと健康	1前		2		○								兼1
		生涯スポーツ I	1前	1				○							兼2 共同
		生涯スポーツ II	1後		1			○							兼3 共同
		東洋思想	1後		2		○								兼1
		社会学	2前		2		○								兼1
		社会福祉論	2後		2		○								兼1
		教育学	2前		2		○								兼1
		小計 (10科目)		3	15	0				1	0	0	0	0	兼9
	言語とコミュニケーション	英語表現法 I	1前	1			○								兼1
		英語表現法 II	1後	1			○								兼1
		国語表現法	1前		1		○								兼1
		コミュニケーション学	1前	1			○								兼1
		英語表現法 III	2前	1			○				1				
		英語表現法 IV	2後		1		○				1				
		中国語 I	2前		1		○								兼1
	中国語 II	2後		1		○								兼1	
	医療英語	3前		1		○								兼1	
	小計 (9科目)		4	5	0				0	2	0	0	0	兼6	





総合領域	医学概論	1前	2		○		1		1			オムニバス		
	アスレティックトレーナー概論Ⅰ	1前		1	○			1						
	アスレティックトレーナー概論Ⅱ	1後		1	○			1						
	スポーツ社会学	1前		1	○			1						
	スポーツコーチング論	1前		1	○			1						
	スポーツトレーニング論Ⅰ	1前		1	○							兼1		
	スポーツトレーニング論Ⅱ	1後		1	○							兼1		
	トレーナー見学実習	1通		2		○	1	3				兼4	共同	
	アスレティックトレーナーの役割	2前		2		○	1	3				兼3	オムニバス	
	健康運動実習Ⅰ	2前		1		○						兼1		
	健康運動実習Ⅱ	2後		1		○						兼1		
	リハビリテーションプログラミング実習	2通		2		○	1	3				兼4	共同	
	総合演習Ⅰ	3後	1			○	1	1	3	1		兼1	オムニバス	
	和漢診療学	3後		1		○						兼1		
	健康管理学	3前		2		○						兼1		
	健康づくり概論	3前		2		○						兼1		
	救急処置実習	3前		1		○						兼5	オムニバス	
	フィットネス実習Ⅰ	3前		1		○						兼1		
	スポーツ現場実習	3前		2		○	1	3				兼4	共同	
	スポーツリハビリテーション実習	3後		2		○	1	3				兼4	共同	
	障がい者スポーツ論	3後		1		○						兼1		
	総合演習Ⅱ	4通	3			○	6	2	7	3		兼3	オムニバス	
	総合ゼミ	4通	2			○	6	2	7	2			共同	
	アロマセラピー	4後		1		○				1				
	トレーナー総合実習	4前		2		○	1	3				兼4	共同	
	アスレティックトレーナー総合演習	4後		1		○			3			兼2	共同	
	インターン実習	4後		1		○	2		4				共同	
小計27科目			8	31	0							兼15		
小計(113科目)				76	107	0			6	2	7	3	0	兼56
学位又は称号		学士(鍼灸学)		学位又は学科の分野				保健衛生学関係						
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
卒業要件								1学年の学期区分			2学期			
4年以上にわたり128単位以上の単位を取得								1学期の授業期間			15週			
履修方法								1学期の授業時間			90分			
科学的思考の基盤から6単位以上を選択。人間と生活から必修3単位+選択7単位以上を選択。言語とコミュニケーションから、必修4単位+選択3単位以上を選択。専門教育科目の専門基礎から必修24単位+選択7単位以上を選択、東洋医学系から必修36単位+選択6単位以上を選択、総合領域から必修8単位+選択6単位以上を選択。上記以外で、専門教育科目の選択科目を23単位以上を選択。 (履修科目の登録の上限：49単位(年間))								教育課程の変更について 平成23年12月届け出予定						









	保健医療福祉とリハビリテーション	リハビリテーション概論	1前	2			○								兼1			
		保健医療福祉概論	1後	2			○								兼1			
		小計(2科目)	—	4	0	0	—			0	0	0	0	0	兼1	—		
専門教育科目	作業療法専門	基礎作業療法学	作業療法学概論	1前	2			○			1							
			作業療法理論	2前	2			○						1				
			基礎作業学	1後	1				○					1	1			共同
			日常生活活動学概論	2前	1				○					1				
			精神疾患とその障害	2後	1				○						1			
			小児期の疾患とその障害	2前	1				○								兼1	
			作業療法管理学	3後	1				○			2			2			
			動作解析学	2後	1					○					1			共同
			作業療法安全管理学	1後	1				○			1						
			作業療法総合ゼミ	4後	1					○		1		2	2			
				小計(10科目)	—	12	0	0	—			2		2	2	0	兼1	—
		作業療法評価学	作業療法評価学総論	2前	1				○					1	1			
			身体障害作業療法評価学	2後	1				○					1	1			
精神障害作業療法評価学	2後		1				○						1					
発達障害作業療法評価学	2後		1				○			1								
老年期障害作業療法評価学	2後		1				○						1					
日常生活活動作業療法評価学	2後		1				○			1								
高次脳機能障害作業療法評価学	2後		1				○			1								
			小計(7科目)	—	7	0	0	—			3		2	2	0	0	—	
作業治療学	身体障害作業療法治療学	3前	1				○					1						
	身体障害作業療法治療学演習	3後	1					○				1	1			共同		
	精神障害作業療法治療学	3前	1				○						1					
	精神障害作業療法治療学演習	3後	1					○					1					
	発達障害作業療法治療学	3前	1				○			1								
	発達障害作業療法治療学演習	3後	1					○		1								
	老年期障害作業療法治療学	3前	1				○						1					
	老年期障害作業療法治療学演習	3後	1					○				1	1			共同		
	日常生活活動作業療法治療学	3前	1				○			1		1				共同		
	日常生活活動作業療法治療学演習	3後	1					○		1			1			共同		
	高次脳機能障害作業療法治療学	3前	1				○			1								
	高次脳機能障害作業療法治療学演習	3後	1					○		1		1				共同		
	内部障害作業療法治療学	3前	1				○					1						
	義肢・装具学	3後	1					○				1						
	リハビリテーション支援機器概論	3前	1				○			1			1					
	就学・就労支援概論	3前	1				○			1								
	セラピューティック・レクリエーション概論	3後	1					○				1						
認知行動療法	3後	1					○								兼1			
カウンセリング技法	2後	1					○								兼1			
		小計(19科目)	—	19	0	0	—			3	0	2	3	0	兼2	—		
地域作業療法学	地域作業療法学総論	3前	2				○						1					
	地域作業療法学各論	3後	2				○						1					
		小計(2科目)	—	4	0	0	—			0	0	0	1	0	0	—		
臨床実習	臨床実習Ⅰ(見学)	1後	1										2			共同		
	地域臨床実習	2前	1										2			共同		
	臨床実習Ⅱ(プレ評価)	3後	1									1	1			共同		
	臨床実習Ⅲ(評価)	3後	4									1	1			共同		
	臨床実習Ⅳ(総合)	4前	8							3		2	3			共同		
	臨床実習総合セミナー	4前	1					○				1	1			共同		
	臨床実習Ⅴ(総合)	4前	8							3		2	3			共同		
		小計(7科目)	—	24	0	0	—			3	0	2	3	0	0	—		

発展科目	表現思考型学習	1後		1			○		1								
	国際リハビリテーション学総論	2後		1			○		1					兼1		共同	
	国際リハビリテーション学各論	2後		2			○		1							共同	
	専門職連携概論	3後	1				○				1						
	芸術療法概論	3後		1			○										
	代替療法概論	3後		1			○		1								
	東洋医学概論	4後		1			○							兼1			
	キャリアサポートとワークライフバランス論	4後		1			○		1								
	作業科学概論	4後		1			○						1				
	英文献講読	3前		1				○		1							
	研究法入門	3前	1					○		1							
	研究法応用	4後		1				○		3			2	3			共同
小計（12科目）		—	2	11	0		—		3	0	2	3	0	兼2		—	
合計（113科目）		—	108	44	0		—		4	0	2	3	0	兼46		—	
学位又は称号	学士（作業療法学）		学位又は学科の分野				保健衛生学関係（リハビリテーション関係）										
卒業要件及び履修方法							授業期間等										
卒業要件 4年以上にわたり128単位以上の単位を取得 履修方法 総合教育科目から必修7単位、選択17単位以上を選択。専門教育科目の専門基礎から必修29単位、選択3単位以上を選択、作業療法専門から必修69単位、選択3単位以上を修得し、128単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限：45単位（年間）)							1学年の学期区分			2期							
							1学期の授業期間			15週							
							1時限の授業時間			90分							























